



# プロフューチャー WB クリヤー K9100



An Axalta Coating Systems Brand

**The Art of Refinishing.**



## K9100 : プロフェューチャー WB クリヤー



### ■製品概要

プロフェューチャー WB クリヤー K9100は、環境にやさしく高品質の水性クリアーコートです。この水性クリアーは部分塗装から全塗装が可能で、肉持ち感があり最高の仕上がり外観を約束します。塗膜も硬くポリッシュ性に優れ、最高の作業性を提供します。

### ■製品の特長

- 水性テクノロジー、低溶剤臭で環境にやさしい  
塗装作業者の健康被害軽減と作業環境の改善  
SDGsによる企業イメージアップ  
低溶剤臭で塗装作業者の不快感改善  
有機則・特化則フリー※  
※一部製品を除く

- 抜群の仕上がり外観と肉持ち感  
最高の仕上がりで満足いく結果を保証  
ビジネスの成長と顧客満足度アップ

- 今までと変わらない作業性  
変わらない作業効率  
塗装作業者への負担軽減

- 1.5と2コートが可能  
あらゆる環境に適応可能  
異なる仕上がり外観に対応可能

- 乾燥性に優れポリッシュ性が良好  
プロフェッショナルで満足いく仕上がり

# プロフェューチャー WB クリヤー K9100

## ■製品構成 (特化則・有機則フリー)

プロフェューチャーWB クリヤーK9100

プロフェューチャーWB クリヤーハードナー8100

プロフェューチャーWB クリヤーシンナー8150(水性希釈剤)

## ■製品の使用について-標準塗装仕様

作業中は呼吸器系、皮膚および眼への炎症を避けるため、適切な防護服やマスク、安全メガネ等の保護具を必ずご使用ください。

スタンドブルーベースコート：塗装前に表面はTDSに従いフラッシュオフし乾燥させる。

旧塗膜：塗装前に研磨・脱脂する。

\*溶剤型スタンドックスベースコートには使用できません。



クリヤー		ハードナー		シンナー	
容量	重量	容量	重量	容量	重量
3 K9100	100	1 8100	33	20% 8150	25

注意事項の混合方法を参照

ポットライフ (20℃) : 2 時間



		スプレー圧力		
AX-1		2.5 バール		噴霧圧(ノズル)



※AX-1 WB クリヤーコート専用スプレーガン

最適な仕上がり外観を得る為にアクサルタ水性クリヤーコート用に特別に設計されたAX-1を必ずご使用ください。



1.5 コート  
2 コート

コート間フラッシュオフ：0分、最終フラッシュオフ：10-15分  
コート間フラッシュオフ：0-5分、最終フラッシュオフ：10-15分  
・注意事項参照



20℃

8100

5-6時間



60-65℃

30分

短波IR乾燥機のガイドライン

ハーフパワー：5 分

フルパワー：10-15分

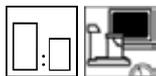
### VOC規制

2004/42/II B (c) (420) 420: この製品 (製品カテゴリー：IIB (c)) に対する欧州基準値は希釈済み塗料でVOCが最大420g/L です。希釈済みでこの製品のVOC含有量は最大314g/L (計算値) です。

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用するにはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与めますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」

# プロフューチャー WB クリヤー K9100

## 製品の混合



混合比率は、スタンドウィンIQの製品混合とTDSを利用できます。



DIN4: 20-22秒/20℃



1.5 コート: 50-60μm  
2 コート: 50-70μm



プロフューチャーWB クリヤーK9100は、24時間以内は中研ぎせずリコートが可能です。



使用後は適切な水性洗浄用シンナーで洗浄してください。

## 注意事項

- ・使用前に塗料は室温 (18-25℃) で保管してください。
- ・強制乾燥時はパネル温度に達する迄の予熱時間を追加してください。
- ・混合済みの塗料は、元の容器に戻さないでください。
- ・クリヤーと硬化剤は使用後直ちに蓋をしっかりと閉めてください。空気中の湿気や水分と反応し硬化不良の原因になります。
- ・硬化剤はプロフューチャーWB クリヤーハードナー8100しか使用できません。
- ・混合方法：  
混合比に従ってハードナーを追加し、完全に混合されるまで1~1.5分間適切な混合スティックで攪拌します。攪拌を開始すると粘度が上昇し、攪拌が進むにつれて粘度がわずかに低下して安定します。粘度が安定し、塗料が均一に分散した後、攪拌をやめてください。シンナーはハードナーを適切に混合した後に追加する必要があります。シンナーを追加した後、0.5~1分の攪拌が必要です。
- ・プロフューチャーWB クリヤーシンナー8150の代わりに他シンナーは使用できません。
- ・強制乾燥前のフラッシュオフは非常に重要です。湿度50%以上の場合、20℃で最終フラッシュオフの推奨は10-15分です。湿度50%未満の場合、状況に応じてフラッシュオフを延長する必要があります。白濁が消えることが目安です。
- ・軟質化の場合、スタンドックス2K ソフトナーニュー5660を10%混合します。

クリヤー		アディティブ		ハードナー		シンナー	
容量	重量	容量	重量	容量	重量	容量	重量
2.7	89	0.3	11	1.2	40	20-25%	27-32
K9100		2Kソフトナーニュー 5660		8100		8150	

- ・K9100は艶消しクリヤーとして使用できません。
- ・K9100はカラークリヤーとして使用できません。
- ・この製品で使用するすべてのツールと機器は、水性塗料対応を使用してください。
- ・5~35℃の輸送および保管を推奨します。(5℃未満の温度で保管しないでください。)
- ・使用後の残塗料は溶剤の廃棄塗料と分けて処理してください。

「上記データは、本書発行日現在の弊社の知識及び経験に基づき弊社の製品とその使用方法に関する情報を提供するもので、特定の性質、品質仕様、具体的な使用目的に関する適正、又は塗装仕上がり具合を保証するものではありません。更に、上記データは指定された材料にのみ該当するものであり、他の材料又はプロセスと組み合わせて使用する場合にはこの限りではありません。尚、実際に塗装をする際には、その塗装時の環境等の様々な要因が塗装仕上がりに影響を与めますので、使用目的毎に必ず事前に試験塗装を行い、適切な使用方法につき確認を行ってくださいようお願い致します。弊社においては、弊社製品を用いた塗装結果について一切の責任を負いかねます。」

AXALTA COATING SYSTEMS BRAND

SX-EN K9100 Version 01 - JP200714  
このテクニカルデータシートはこれまでの全ての発行物に取って代わるものです。

## アクサルタ コーティング システムズ 合同会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目2番8号 虎ノ門琴平タワー4F

E-mail: info.jp@axalta.com

<https://www.axalta.com/jp>

